

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

【漢方薬】

ホノマリア® 顆粒(分包)

第2類医薬品

- ◆ 排尿痛・排尿困難は、無理をして疲れたり、身体を冷やしたりすることによって抵抗力が落ち、その結果細菌が泌尿器に感染して起こることが多いものです。このような時は身体を冷やさないようにしてゆっくり休み、体力をつけることが必要です。
- ◆ ホノマリア顆粒(分包)はこのような、排尿痛・排尿困難などのつらい症状の回復を早めるように働きます。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと事故が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと

生後3ヵ月未満の乳児。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (4) 高齢者。
 - (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹痛
 - (2) 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合
3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
下痢
4. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

皮膚が^{ひふ}乾燥^{a)}し、色つやの悪い体質で胃腸障害のない人の次の諸症：

排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿

^{a)}乾燥：乾燥してカサカサになっている状態を示します。

用法・用量

次の量を(食間注)に、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	1包(1.5g)	3回
7歳以上15歳未満	成人の2/3の量	
4歳以上 7歳未満	成人の1/2の量	
2歳以上 4歳未満	成人の1/3の量	
2歳未満	成人の1/4の量	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- (3) 1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。
- (4) 生後3ヵ月未満の乳児には服用させないこと。

(裏面へ)

成分・分量

本剤3包(4.5g)中

ジ オ ウ……1.5g	チ ョ レ イ……1.5g	} 猪苓湯合四物湯エキス……2.3g
シャクヤク……1.5g	ト ウ キ……1.5g	
ゼ ラ チ ン……1.5g	ブクリョウ……1.5g	
センキュウ……1.5g	カ ッ セ キ……1.5g	
タ ク シ ャ……1.5g		

添加物としてステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- ・本剤は灰褐色で、特異なおいを有し、味は苦い顆粒です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

薬と養生

ホノマリア顆粒(分包)は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1